

エクスカーション 会場MAP

(10月9・10・12・13日)



教育大学釧路校からの距離（およその所要時間/車）

たんちょう釧路空港	約30 km (30分)
⑦・⑫ 知床・羅臼町	約150 km (2.5~3時間)
新千歳空港	約280 km (3.5時間)
⑬ 黒松内町	約450 km (5.5時間)

1	秋の鶴居村でタンチョウ三昧	鶴居
2	洞爺湖有珠山UNESCO世界ジオパークのテーマ「火山との共生」を通して、「地球に住むということ」を共に考えるツアー	洞爺湖
3	秋の樽前山周遊トレッキング	苫小牧
4	もりんどの森見学	釧路町
5	然別湖周辺の希少生物の現地観察ツアー	鹿追
6	鶴居村のファームイン・トーチでデジタルデトックス体験ツアー	鶴居
7	羅臼町の幼小中高一貫教育の知床学	羅臼
8	ユネスコスクール研修会	
9	釧路湿原の開発と外来種問題を巡る	釧路市
10	わたしたちの住む場所～まちを歩き、まちを感じる：釧路で繋がる環境教育～	
11	K I W C 設立30周年記念事業 湿原のしくみを伝える	鶴居
12	羅臼の施設見学と北海道アレンジproject WILD体験	羅臼
13	土壌が私たちが救うー足元の地面が地球の気候危機への解答となり得る理由/“The Soil Will Save Us--Why the Ground Beneath Our Feet Could Be the Answer to the Global Climate Crisis”	黒松内
14	ガイドツアー：北海道の動物とアイヌ文化&タンチョウレスキューガイド@釧路市動物園	釧路市

※このマップは大まかな位置を記したものであり、あくまでも目安としてご参照ください。



1	秋の鶴居村でタンチョウ三昧	鶴居村
4	もりんどの森見学	釧路町
6	鶴居村のファームイン・トーチでデジタルデトックス体験ツアー	鶴居村
8	ユネスコスクール研修会	
9	釧路湿原の開発と外来種問題を巡る	釧路市
10	わたしたちの住む場所 ～まちを歩き、まちを感じる：釧路で繋がる環境教育～	
11	K I W C 設立30周年記念事業 湿原のしくみを伝える	鶴居村
14	ガイドツアー：北海道の動物とアイヌ文化& タンチョウレスキューガイド@釧路市動物園	釧路市

エクスカーション 会場MAP 釧路周辺

(10月9・10・12・13日)

※このマップは大まかな位置を記したものであり、あくまでも目安としてご参照ください。

エクスカーション日程

	14:00-17:30	1	秋の鶴居村でタンチョウ三昧	鶴居
10/9 (木)	9日 & 13日 10:30-16:30	2	洞爺湖有珠山UNESCO世界ジオパークのテーマ「火山との共生」を通して、「地球に住むということ」を共に考えるツアー	洞爺湖
	8:10-13:00	3	秋の樽前山周遊トレッキング	苫小牧
10/10 (金)	9:30-14:00	4	もりんどの森見学	釧路町
	8:15-18:30	5	然別湖周辺の希少生物の現地観察ツアー	鹿追
	11:00-17:00	6	鶴居村のファームイン・トーチで デジタルデトックス体験ツアー	鶴居
	11:00-14:00	7	羅臼町の幼小中高一貫教育の知床学	羅臼
10/12 (日)	13:00-14:30	8	ユネスコスクール研修会	
10/13 (月)	10:00-14:00	9	釧路湿原の開発と外来種問題を巡る	釧路市
	9:30-18:00	10	わたしたちの住む場所 ～まちを歩き、まちを感じる：釧路で繋がる環境教育～	
	10:00-14:30	11	K I W C 設立30周年記念事業 湿原のしくみを伝える	鶴居村
	11:00-14:00	12	羅臼の施設見学と北海道アレンジproject WILD体験	羅臼
	9:00-15:30	13	土壌が私たちを救う — 足元の地面が地球の気候危機への解答となり得る理由/" The Soil Will Save Us— Why the Ground Beneath Our Feet Could Be the Answer to the Global Climate Crisis"	黒松内
	11:00-14:00頃	14	ガイドツアー：北海道の動物とアイヌ文化&タンチョウレスキューガイド@釧路市動物園	釧路

エクスカージョン一覧（全14コース） 2025.6.10時点

期間：10月9日（木）・10日（金）・12日（土）・13日（月）

- 各エクスカージョンとも先着順に受け付けをし、定員になり次第、締切りといたします。
- 各エクスカージョンの最少催行人数はそれぞれに設定されています。お申し込みが人数に満たない場合、催行中止となる場合がございます。
- エクスカージョンによっては、当日の天候等により行程が変更する可能性がございます。
- エクスカージョンに関してのお問い合わせは、実施主体団体ではなく、大会エクスカージョン担当までご連絡ください。

【お申し込みについて】

- エクスカージョン専用お申し込みフォームよりお申し込みください。
→◆申込みフォーム（Google フォーム）<https://forms.gle/unuVrnWoKZfm7LBy7>
- エクスカージョンによっては、大会ウェブサイトからお申し込みいただいた後、詳細なお申し込み内容を確認する為、大会エクスカージョン担当よりご連絡させていただきます。

【エクスカージョンに関する問い合わせ先】

日本環境教育学会全国大会エクスカージョン担当
cone.hkd <at> gmail.com （大類）

- ◆Google マップにてエクスカージョンの主な会場をまとめたリストを公開しています
→<https://maps.app.goo.gl/28GU3jqsMng9ih4U7>

=====

エクスカージョン 1

秋の鶴居村でタンチョウ三昧

（公開シンポジウム4「生物多様性と湿地教育・学校教育」連動企画）

日 時： 10月9日（木曜日）14:00 - 17:30

集合解散：鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ ネイチャーセンター

概 要：タンチョウと人間の共生をテーマにした、公開シンポジウム「生物多様性と湿地教育・学校教育」に関連するエクスカージョンです。

行 程：①デントコーン刈取後の畑でタンチョウ観察&行動解説

②レンジャー&地元関係者のお話

③村内のタンチョウゆかりの地をめぐり、最後にタンチョウのねぐら入りを観察

実施主体：（公財）日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ

参加費：3,000～6,000円程度（参加者の人数により変動。金額は人数確定時に決定/保険料込み/現地までの交通費は含まれません）

最少催行人数：4名

定員：12名

申込締切：9月5日（金曜日）

備考：

- ・現地までの往復及び村内の移動は自家用車ないしはレンタカーの乗合で、費用は各自負担でお願いします。
- ・小雨決行です。
- ・車の乗合のため、知人が声をかけ合って4人程でまとまったのお申込み推奨です。

エクスカージョン2

洞爺湖有珠山 UNESCO 世界ジオパークのテーマ「火山との共生」を通して、「地球に住むということ」を共に考えるツアー

日時：10月9日（木曜日）、13日（月曜日）10：30～16：30

集合解散：JR 洞爺湖駅 10：00 または 洞爺湖文化館前無料駐車場 10：20

概要：洞爺湖有珠山マイスター・ネイチャーガイド・自然体験指導者であるガイドと災害遺構を歩き、活火山有珠山周辺における教育旅行対応や防災教育の実際を体験しつつ、「地球に住み続けるためには」を減災の観点から共に考えながら進行します。

- ・総歩行距離：7km
- ・歩行標高差：70m
- ・総歩行時間：4時間
- ・施設見学時間：1時間
- ・ランチ休憩：1時間（場所は後日決定し申込者にお知らせします）
- ・総行程時間：6時間

* 行程詳細は別紙（後日決定し申込者にお送りします）

実施主体：Sotoasobu 江川 理恵

参加費：15,000円（ロープウェイ料金・火山科学館入館料・保険料込み）

最少催行人数：3名

定員：6名

申込締切：9月30日（火曜日）20：00

備考：

- ・キャンセルポリシー 3日前 80%、2日前 50%

催行決定は前日夜 20 時までにメール等にて連絡します。

催行決定ご連絡後、急な天候悪化・体調不良以外の申込み者都合によるキャンセルにつきましては 100%のキャンセル料を申し受けますのでご承知おきください。

- ・申込み後、参加同意書をお送りしますので記入してご提出ください

エクスカーション 3 秋の樽前山周遊トレッキング

日時：10月9日（木曜日）7:00-18:00（札幌駅発着のバス利用の場合）

※現地集合解散の場合 8:10-13:00

集合解散：バス移動 札幌駅北口 7:00 集合/18:00 解散

車移動：七合目ヒュッテ 8:10 頃集合/13:00 頃下山後解散

概要：溶岩ドームが特徴的な人気の山「樽前山」のトレッキングツアーです。展望が抜群で支笏湖から太平洋までの景色を堪能できます。

ツアーレベル：

体力度/2. 5/ 初級～中級レベル、3～4時間（約 8 km）くらいの登山を予定しています。

技術度/1/ 普通/比較的整備された登山道で、特別な技術がなくても歩けるコースです。

行程：札幌駅集合（バス移動の場合）

樽前山七合目登山口（自力移動の場合はここに集合）

東山山頂

西山山頂

樽前山七合目登山口（自力移動の場合ここで解散）

丸駒温泉入浴（予定）

札幌駅解散（バス移動の場合）

実施主体：株式会社りんゆう観光

参加費：15,500 円（現地集合解散の場合割引あり）

最少催行人数：9 名

定員：なし

申込締切：9月9日（火曜日）※締切り以降の申込みは応相談

備考：

- ・昼食は各自持参ください。

・詳細はこちらをご確認ください

【樽前山周遊 詳細ページ】 <https://www.rinyu.co.jp/tour/detail/p0389.htm>

・一般のお客様も参加されるツアーです

・大会エクスカージョン申込みフォームからお申し込みいただいた後、詳細な申込み情報をお送りいただく為の専用フォームを事務局からお送りします

エクスカージョン4 もりんどの森見学

（公開シンポジウム3「生物多様性と自然保育」連動企画）

日 時：10月10日（金曜日）9:30—14:00

集合解散：JR 釧路駅

概 要：釧路市内の私立幼稚園が所有する森のようちえん活動フィールドを見学します。当日は、60分程度の年長児の活動があります。活動見学後、森で焚き火を囲んでお昼を食べながら森のようちえん活動（森の整備）担当教諭と懇談します。雨天時等は森の見学のみとなる場合があります。汚れてもいい服装、靴で、レインウェアなどの雨具をご用意ください。

みどころ：

- ・認可幼稚園が、専有の森を準備して継続的に行なっている森のようちえん活動が見学できます。
- ・環境整備などに見られる釧路ならではの自然観にふれることができます。

実施主体：田中住幸（札幌大谷大学短期大学部）

参加費：参加費500円+移動交通費実費1,000円程度（レンタカー相乗り）

最少催行人数：1名

定 員：8名

申込締切：10月3日（金曜日）

備 考：昼食は各自ご用意ください。JR 釧路駅構内にパン屋があります。

エクスカージョン5 然別湖周辺の希少生物の現地観察ツアー

（公開シンポジウム5「生物多様性と外来種問題」・

公開シンポジウム6「生物多様性と経済・産業活動」連動企画）

日 時：10月10日（金曜日）

集合解散：JR 帯広駅 8:15 集合/ 18:30 解散（予定）

概 要：北海道固有の希少生物の保全とワイズユースの両立について巡検を行います。

- ①然別湖でのカヌーによる外来種ウチダサリガニ観察

- ②岩塊斜面の風穴とナキウサギ生息地観察
- ③ヤンベツ川でのミヤベイワナ遡上観察
- ④とち鹿追ジオパーク・ビジターセンター見学

実施主体： 然別湖ネイチャーセンター

参加費： 12,000円（交通費、保険料込み）

最少催行人数：5名

定員：13名

申込締切：9月10日（水曜日）

備考：

- ・悪天候の場合は内容を変更して実施する場合がございます。
- ・持ち物などの詳細については、後日申込者にご案内いたします。
- ・ウチダザリガニ、ミヤベイワナはそれぞれ時期によって現地観察ができない場合があります。その場合はジオパーク・ビジターセンターで観察できます。
- ・昼食は各自持参、または然別湖ネイチャーセンター内にはカフェもございます。

エクスカージョン6 鶴居村のファームイン・トーチでデジタルデトックス体験ツアー

～ 北海道の大自然・秋の実り・渡り鳥・道産子馬・暖炉・牧場・のんびり ～

日時：2025年10月10日（金曜日）11:00-17:00

集合解散： ファームイン・トーチ <https://torch-s.jp/>

〒085-1212 北海道阿寒郡鶴居村 字雪裡原野北 26 線西 13 番地 3

※各自、現地集合・現地解散となります。

概要： エクスカージョンの会場は、牧場宿のファームイン・トーチ。広々とした牧場には道産子馬と突き抜ける青空、道東ならではの「農」と一体の暮らしがそこにはあります。北海道は釧路の大自然から、そこで育まれる自然の恵みを体験していただき、本当の意味での自然との共生とは何かを考え、学ぶ時間を提供します。会場となる牧場周辺には、小川が流れ、木々は秋の実りでにぎわい、様々な野鳥が訪れます。これらの自然資源を題材にして、野生動植物の調査を専門とするプロが、生きものをおして「自然体験」と「学び」を結びつける方法を複数パターンに分けてデモンストレーションします。日々の喧騒から一息ついて、デジタルデトックスと生物多様性の恵みをゆったり・じっくり・しっかり体感しながら、今後の環境教育について思いを巡らせてみませんか。

スケジュール（予定）：

11:00～12:00 自然観察デモンストレーション

12:00～13:00 お昼休憩

13:00～14:00 雨天時用の自然関連ワークショップのデモンストレーション

14:00～17:00 自由時間（デトックスタイム）：

情報交換や道東の農的暮らし紹介、周辺散策など

※1： 14:00以降は各自のタイミングで流れ解散となります。

※2： 雨天時も実施します。

みどころ： ・北海道らしい牧場風景を堪能できる

- ・北海道らしい生物多様性の恵みを体感できる
- ・野生動植物調査の専門家の「技」に触れることができる
- ・環境教育で役立つ各種ツールを知ることができる
- ・道産子に触れ合える
- ・自分だけの隠れ家のお宿との出会いになるかもしれない

実施主体： 株式会社 地域環境計画

参加費： 2,000～5,000円（学生1,000円）

最少催行人数：2名

定員：20名程度

申込締切：9月26日（金曜日）

備考： 昼食は持参いただいても良いですし、トーチの美味しいランチを予約注文することも可能です。トーチランチメニューは申込者に後日知らせいたします。参考までに普段の宿泊者用メニューはこちらからご覧いただけます→ <https://torch-s.jp/category/speciality/>

エクスカージョン7 羅臼町の幼小中高一貫教育の知床学

日時：2025年10月10日（金曜日）11:00-14:00

集合解散： 羅臼高校

概要： 「知床学とは、世界自然遺産である知床の自然（生物の多様性、生態系の相互関係、野生生物との共存）や人々の暮らし（産業、歴史、文化）を通して、ふるさとを愛する気持ちと主体的に様々な課題解決に向けて行動する力を育む学習です。羅臼町の「知床学」は2007年に羅臼町中高一貫教育の柱として誕生し、具体的には野生ヒグマとの共存を図る「クマ学習」と知床の物質循環を学ぶ「生態系学習」が中心でした。2012年に町内のすべての学校、幼稚園がユネスコスクールに加盟したことを契機に、中高一貫教育から幼小中高一貫教育の柱へと発展してきました。羅臼町の未来を次代に引き継いでいくために、私たちは

SDGs（持続可能な開発目標）達成に向けて、「知床学」を柱に、ESD（持続可能な開発のための教育）に取り組んでまいります。（羅臼町 HP より）」

このエクスカージョンでは、高校生が幼小中で学んだ中で学会全国大会参加者のみなさんに受講してほしい授業&高校生オリジナルの知床学アクティビティを体験することができます。

スケジュール（予定）：

11：00 受付
11：15 高校生が選んだ受講してほしい授業
12：15 昼食（弁当）
13：00 高校生の知床学アクティビティ体験
14：00 終了

実施主体/参加費/最少催行人数/定員/申込締切：6月23日以降公開

エクスカージョン8 ユネスコスクール研修会

日時：10月12日（日曜日）13:00-14:30

集合解散：北海道教育大学釧路校

概要：北海道東部のユネスコスクールに関する研修会です。10月12日午前にユネスコスクールや特色ある実践を行っている学校のポスター発表を実施しながら、午後に意見交換もしくは講演会を実施します。

実施主体：北海道ユネスコ連絡協議会・釧路校ESD推進センター

参加費：無料

最少催行人数：無し

定員：無し（40~50名程度）

申込締切：当日参加あり

エクスカージョン9 釧路湿原の開発と外来種問題を巡る

（公開シンポジウム1「生物多様性保全と再生可能エネルギー問題」・

公開シンポジウム5「生物多様性と外来種問題」連動企画）

日時：10月13日（月曜日）10:00-14:00

集合解散：北海道教育大学釧路校 玄関前

概要：①釧路湿原に設置されている、もしくは設置予定の太陽光パネル現場をバスで近隣見学します。

②猛禽類医学研究所において、猛禽類保護の現状と風力発電による野生動物被害の実態と対応についてレクチャーを受けます。

③温根内ビジターセンターで釧路湿原の生態系と外来種に関するレクチャーを受けることができます。

スケジュール：

- 10：00 集合・出発
- 10：30 ①太陽光パネル設置状況の見学
- 11：00 ②猛禽類医学研究所見学
- 12：00 昼食（各自持参）
- 12：30 ③温根内ビジターセンター見学
- 14：00頃 釧路校にて解散

実施主体： NPO 法人環境把握推進ネットワーク - PEG・釧路校 ESD 推進センター

参加費： 3,000～5,000 円程度（金額は人数確定時に決定/保険料込み）

最少催行人数：未定

定員：40名

申込締切：9月30日（火曜日）

備考： 昼食は各自ご用意ください。

エクスカージョン10 わたしたちの住む場所

～まちを歩き、まちを感じる：釧路で繋がる環境教育～

日時： 10月13日（月曜日）9:30-18:00

集合解散：北海道教育大学釧路校 201教室 9:20 受付

概要： Project Learning Tree®(PLT)はアメリカ合衆国で最も普及している環境教育プログラムです。このエクスカージョンでは PLT を学びながら、釧路のまちを歩いて体感し、これからの地域と自然などとのつながりを考える講座です。希望者は、PLT6 時間ファシリテーター資格を取得できます。講座内では共通基盤を作った後、少人数のグループで、テーマを持って町歩きをし、発表します。

実施主体： ERIC 国際理解教育センター

参加費： 一般 5,000 円/学生 2,000 円 ・資格希望者は別途 PLT テキスト代 5,000 円

最少催行人数：3名程度

定員：30名

申込締切：当日参加あり

備考：昼食は町歩きの際にグループ毎にとります（各自精算）

エクスカージョン 11 K I W C 設立 30 周年記念事業 湿原のしくみを伝える

（公開シンポジウム 4 「生物多様性と自然保育」 連動企画）

日時：10月13日（月曜日）10:00-14:30

集合解散：釧路市観光国際交流センター前バス乗り場 9:00

概要：水の生態系と称せられる湿原のしくみについて、温根内木道沿いに展開するハンノキ湿地林・ヨシ湿原・スゲ類湿原・ミズゴケ湿原と湿原を涵養する水の関係について、環境教育の教材としての活用する手法を、現地を視察しつつ、論議します。

実施主体：釧路国際ウエットランドセンター（KIWC）

参加費：なし（保険料、バス代は実施主体団体負担）

最少催行人数：10名

定員：20名

申込締切：8月29日（金曜日）

備考：昼食はご持参ください（温根内ビジターセンター周辺には飲食店、コンビニ等はありません）。

エクスカージョン 12 羅臼の施設見学と北海道アレンジ project WILD 体験

日時：2025年10月13日（月曜日）11:00-14:00

集合解散：羅臼町内の施設（申込者に直接お知らせします）

概要：羅臼町の施設見学と北海道ローカルアレンジ版の project WILD を体験できるエクスカージョンです。

スケジュール：

11:00 受付

11:15 施設見学

12:15 昼食（弁当）

13:00 北海道アレンジ project WILD 体験

14:00 終了

実施主体/参加費/最少催行人数/定員/申込締切：6月23日以降公開

エクスカージョン 13 土壌が私たちを救う — 足元の地面が地球の気候危機への解答となり得る理由/"The Soil Will Save Us--Why the Ground Beneath Our Feet Could Be the Answer to the Global Climate Crisis"

日 時：2025年10月13日（月曜日 9:00-15:30）

集合解散： グラッドニー牧場（黒松内町）/JR長万部駅 8:40 集合

概 要： 生態系の回復と酪農による耕作放棄農地の再生（Ecological health and Regenerating abandoned farmlands"）をテーマにしたエクスカージョンです。町全体で生物多様性保全に取り組む黒松内町の理念にひかれ、アメリカから移住した夫婦が放牧で耕作放棄地を再生する取り組みを実施している「グラッドニー牧場」を見学します。

内 容：

- ① グラッドニー牧場の紹介：農場の理念・原則・実践の紹介&フィールド体験・
- ② 土壌評価の10ステップを実際に体験するガイド付きウォーク
（家庭、公園、学校、農場、など、土壌のある場所で誰でも実践できる内容）
- ③ 昼食（参加者ご自身でグラッドニー牧場で育った放牧牛肉を挽き、ハンバーガーを調理）
- ④ 質疑応答・まとめ：

実施主体： 黒松内ぶなの森自然学校

参加費： 2500円（保険料込み）

最少催行人数：1名

定 員：6名（7名以上応相談）

申込締切：未定

備 考：

- ・昼食の持参は不要です。
- ・大会会場の釧路から会場の黒松内町までは距離があるため（最短ルートで430km）、12日中に苫小牧・千歳付近まで移動されておくことをオススメします。
- ・JRをご利用の場合、JR長万部駅発着の送迎は無料で行います（JR長万部駅ーグラッドニー牧場間は車で25分）。
- ・日本出身の牧場代表、アメリカ出身の牧場長による実施のため、日本語と英語2言語での進行となります。

エクスカージョン14 ガイドツアー：

北海道の動物とアイヌ文化&タンチョウレスキューガイド@釧路市動物園

日時：10月13日（月曜日）11:00-14:00頃

集合解散：釧路市動物園内「ふたみ青果エゾヒグマ館」前

概要：1975年に開園した、敷地面積47.8haの道内最大級・国内最東端の動物園です。北海道に住む動物を集めた「北海道ゾーン」ではシマフクロウやタンチョウをはじめ四季を通じて様々な動物たちと出会うことができます。ガイドツアーでは2025年4月末にリニューアルされたエゾヒグマ館を中心に案内しながら、北海道の動物とアイヌ文化のかかわりについて解説します。また、公開シンポジウム3「生物多様性と動物園・博物館教育」の登壇者でもある釧路市動物園の獣医師飯間さんによる「タンチョウレスキューガイド」も実施します。終了後は自由見学、各自解散です。釧路市動物園では10月1日に開園50周年を迎え、当日さまざまな記念事業が予定されています。解散後はそちらもあわせてお楽しみください。

内容（予定）：

・「北海道の動物とアイヌ文化のかかわり」ガイドツアー@エゾヒグマ館

（45分～1時間）

・ツル舎（動物病院）へ移動

「タンチョウレスキューガイド」

タンチョウレスキューに関するトーク（15分ほど）

実際に治療の現場や道具を見せながらお話するバックヤードツアー（30分）

※バックヤードツアーは諸事情により急遽中止となることもあります。

実施主体：北海道自然体験活動推進協議会

解説：奥山 英登（国立アイヌ民族博物館・元 旭川市旭山動物園）

飯間 裕子（釧路市動物園 獣医師/公開シンポジウム3登壇者）

参加費：無料（入園料別途 580円・各自支払い）

最少催行人数：1名

定員：10名程度

申込締切：10月13日（月曜日）

※当日参加可能ですが、できる限り事前に参加意向をお知らせください。

備考：

・JR釧路駅から釧路市動物園までは路線バスで約55分です。

（阿寒バス 70阿寒本町線・77リフレ線）

バスの本数が限られますので、事前に阿寒バスの時刻表をご確認ください。

- ・お車/タクシーの場合、釧路空港から約11分、JR釧路駅から約30分です。
- ・一般の来園者の方々に配慮した形での実施にご協力ください。
- ・周年イベントの詳細については動物園の特設ページをご確認ください。

(<https://www.city.kushiro.lg.jp/zoo/event/1001586/1016349.html>)